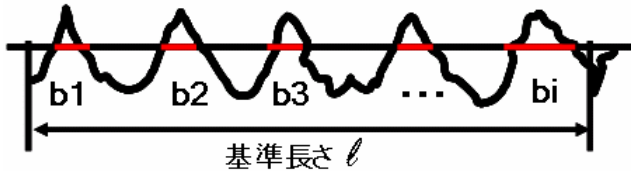


☆参考

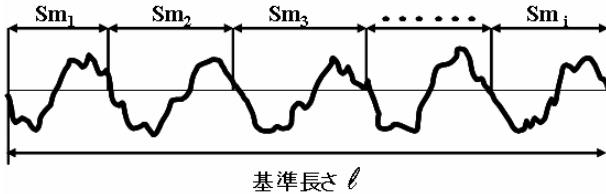
JIS 粗さパラメータ

Rmr: 粗さ曲線から、基準長さを抜き取り山頂から切断レベルで切断される切断長さの和の基準長さに対する百分率



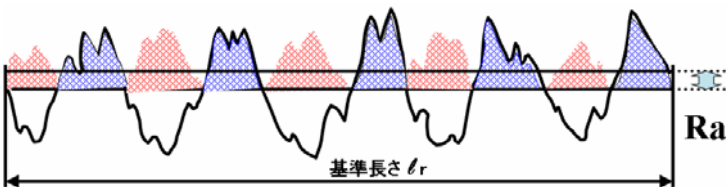
$$Rmr = \sum_{i=1}^n b_i \times \frac{100}{l}$$

Rsm (凹凸の平均間隔): 粗さ曲線が平均線と交差する交点から求めた山谷-周期の間隔の平均値



$$Rsm = \frac{1}{n} \sum_{i=1}^n Sm_i$$

Ra(算術平均粗さ): 粗さ曲線から、平均線の方に基準長さだけとりこの部分の平均線から粗さ曲線までの偏差の絶対値を合計し平均した値



$$Ra = \frac{1}{l} \int_0^l |f(X)| dx$$